

令和3年度
学校教育努力目標及び
具体的実践事項
合志市教育委員会

☆ 教育基本テーマ 『未来を拓く心豊かな人材を共に育む』
★ 学校教育努力目標 “学校・家庭・地域・行政、そして子どもたちが一体となった未来を拓く教育の創造”
～ 志 合 わ せ て 夢 実 現 プ ロ ジ ェ ク ト ～ の 推 進

◆ 重点取組 ◆

1. 小中一貫教育を中心に据え、教育の充実を図る

- 中学校区における学びの連続性を活かした小中一貫教育の創造
- 中学校区の共通した教育目標とブランドデザインに基づく教育活動
- 9年間を貫く指導内容の定着と共通実践
- 教職員相互の教育交流をととした9年間を見通す指導観の確立
- 小中一貫教育に関する教育効果の検証

◆ 具体的実践項目 ◆

①【確かな学力の向上】

- 諸調査の考察等による学力・学習に関する課題の明確化とその解決を目指した方策の共通実践
 - ・学力向上アクションプランの作成及び活用等
- タブレットPC等の効果的活用と情報の共有化
 - ・「プログラミング教育」や「プレゼン教育」の実施
 - ・ICT支援員の効果的活用
- 評価の精度と教育的効果を高める取組
- 家庭及び小中の連携による家庭学習の習慣化
- 長期休業前の個別指導・面談の実施
- 各教科における授業力向上と支援体制の充実
 - ・1人1回以上の研究授業の実施(学校教育指導員の活用)
 - ・小学校高学年の教科担任制と中学校のチーム担任制への試行
 - ・市会計年度職員の効果的活用と情報共有・連携
 - ・英語指導員(専科)、ALTの配置と有効活用
 - ・外国にルーツを持つ児童生徒への日本語指導員の派遣

夢の実現

キーワード:【志を合わせる】+【協働】

2. 児童生徒の人権感覚を育成し、居場所のある学校づくりを推進する

- 児童生徒が安心して学べる教育環境の創造(規範意識と支持的風土の醸成)
- 教職員の「隠れたカリキュラム」に対する認識の深化
- 「教える」から「自ら学び、共に学び合う」への授業転換
- 「あいさつ」「返事」「靴そろえ」を含む基本的生活習慣の徹底
- 日常的な言葉の教育の取組の一層の充実

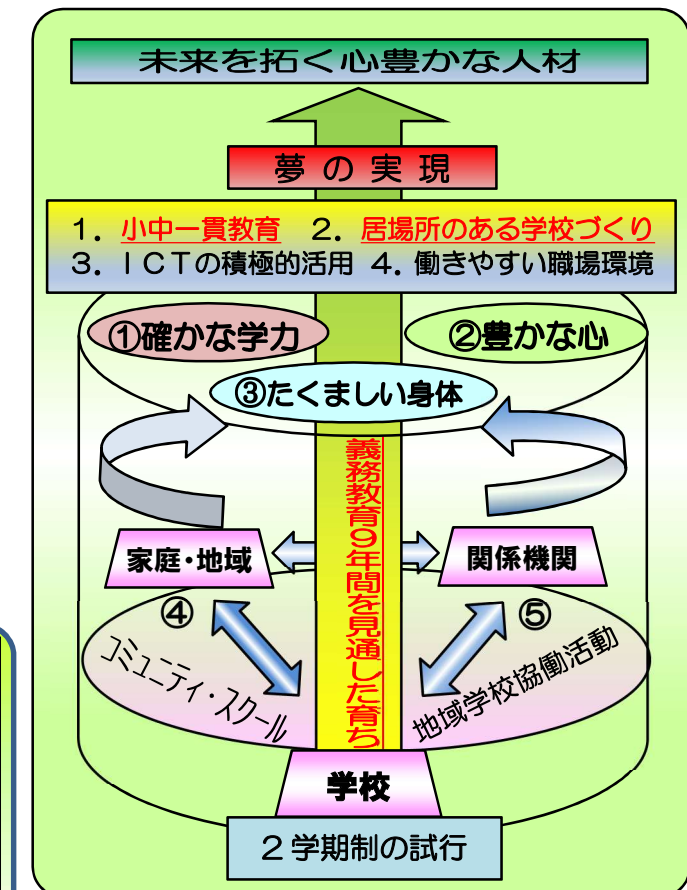
3. ICTを積極的に活用し、教育活動の充実と効率化を図る

- タブレットPC等や校務支援システムの活用による教育活動の充実と校務の一層の効率化
- 新学習指導要領を着実に実施するためのICTの効果的活用
- 「プレゼン教育(ICT版ことば教育)」の推進
- タブレットPCを活用した授業実践と評価

4. 働きやすい職場環境づくりを推進する

- 学校総体での「働き方改革」推進(在校等時間の縮減)
- 行事や会議等の抜本的見直し(スリム化や廃止)
- 校務支援システムによる業務改革と情報の共有化
- 新型コロナウイルスを含む感染症への適切な対応
- 中学校部活動指針の徹底

◆ 構想図 ◆



◆ 目標値 ◆

- A: 標準学力検査平均値
【市平均】(小) 54.5以上
(中) 52.5以上
- B: 教育保障ができていない不登校児童生徒数
【市全体で】 10人以下
- C: 問題行動発生件数
【市全体で】 昨年比5割減
- D: 体力テストA～Cの割合
【各校】 78.0%以上
- E: 朝食欠食の児童生徒の割合
【各校】 1.0%以下
- F: 給食の地場産物県産物の使用割合
【給食・各校】 45.0%以上
- G: 学校管理規則第28条の2(在校時間等)第2項の抵触教員数
【市全体で】 0人

④【特色ある学校づくり】

- <将来の夢を育む教育の推進>
- 夢を拓くキャリア教育の推進(キャリアパスポートの有効活用)
- 英語教育の推進(英語専科、ALT、英検プロジェクト)
- ボランティア活動の推進(JRC活動への参加等)
- 郷土の歴史・伝統・文化を活かした学習の充実
- <中学校区コミュニティスクールの推進>
- 中学校区における学校運営協議会の活動促進
- 兼務発令による小中学校教諭等の相互授業乗り入れ
- 学校支援ボランティアの活動の拡充
- 幼・保・こども園と小・中学校との連携促進

⑤【人権啓発・生涯学習との連携】

- 人権教育の推進(教職員の人権意識の高揚と基本的認識の確立)
 - ・市人権フェスティバル、人権教育研究大会、ハンセン病問題啓発事業等
- 地域教育力向上の推進(熊本の地域教育力「3つの提言」)
 - ・地域学校協働本部設置による学校・地域との連携、地域行事への協力・参加
- 家庭教育力向上の推進(3つの「くまもと」の啓発)
 - ・くまもと親の学びプログラム、くまもと家庭教育支援条例、くまもと家庭教育10か条
- 青少年教育の推進
 - ・教育講演会の参加・促進、子ども110番の家の周知、パトロールの強化等
- 子ども読書活動の推進
 - ・市図書館まつり、読み聞かせ、ブックスタート、マンガミュージアムとの連携
- 子ども会活動の活性化
 - ・子ども会スポーツ大会、子どもフェスティバルへの参加、子ども会入会の促進・協力
- 地域力による子どもの育成
 - ・神楽保存会、太鼓保存会等の地域活動との連携
- 学校部活動と社会体育(総合型、地域のスポーツクラブ等)との連携
 - ・合志市小学生クラブ環境整備検討委員会での研究・協議、合志市体育協会の活用
- 学びの体験活動の推進
 - ・三つの木の家自主事業(通学合宿、自然体験、子ども論語塾等)、歴史資料館(歴史・科学体験教室)、西合志図書館天文台
- 生涯学習講座との連携
 - ・コミュニティ学習講座、公民館学習講座、出前講座の活用
- 文化芸術自主事業の推進
 - ・ウィーブル子ども劇団、ドレミの広場への参加・参画
- 地域行事への積極的な協力と参加